

各位

会社名 アンジェス株式会社
代表者名 代表取締役社長 山田 英
(コード番号 4563 東証マザーズ)

希少遺伝性疾患検査を主目的とした衛生検査所開設のお知らせ

当社は、川崎生命科学・環境研究センター(神奈川県川崎市川崎区殿町三丁目25-13)に衛生検査所¹⁾を開設したことをご報告いたします。当衛生検査所では、希少遺伝性疾患検査を主目的とし、当面、「一般社団法人 希少疾患の医療と研究を推進する会 (CReARID)²⁾」が展開する「オプションスクリーニング」事業の規模拡大、対象疾患の拡充をサポートする活動をいたします。

【衛生検査所開設の背景】

先天性の病気でも治療が可能なものが増えていますが、治療が可能であっても、症状が出る前に見つけて診断し、早く治療を始めないと、望ましい治療効果が得られない病気があります。また、特徴的な症状が少なく、通常の診療では発見が難しい病気もあります。希少遺伝性疾患の治療は、発症早期、望ましくは発症前から開始することが重要です。現在、地方自治体の事業として、特定の遺伝性疾患の検査を日本で出生したすべての新生児に対して実施する「新生児マススクリーニング」が無償で提供されています。

「新生児マススクリーニング」の対象疾患以外の疾患でも、早期発見・早期治療が必要な疾患については、「一般財団法人 希少疾患の医療と研究を推進する会 (CReARID)」が、希望者を対象に有償検査を提供する「オプションスクリーニング」事業を展開しています。このオプションスクリーニング事業において、現在、かずさDNA研究所³⁾で検査が実施されていますが、規模拡大、対象疾患の拡充、バックアップ体制の構築等のため、当社においても検査が実施できる体制を構築することになりました。また、当社では、急速に進歩する希少遺伝性疾患の治療の開発と並行して、その診断に必要な検査の実施及び検査技術の開発を通して、治療法の発展に貢献したいと考えています。

【意義・目的】

- オプションスクリーニング事業にける検査実施のバックアップ体制の構築を通して、規模拡大、対象疾患の拡充への寄与
- スクリーニング後の確定診断に必要な検査の実施
- 新たな対象疾患に対する検査方法の研究開発
- 当社が開発する遺伝性疾患治療製品の治験対象患者の特定に必要な検査体制の整備
- 当社開発品を含む遺伝性疾患治療製品を適用するための確定診断の実施体制整備

【設置場所】

〒210-0821

神奈川県川崎市川崎区殿町三丁目25-13

川崎生命科学・環境研究センター 4F <http://kawasaki-lise.jp/>

注釈

1) 衛生検査所

病気の診断や健康診断のために採取された血液等の検体を医療機関から集めて検査する施設のこと。臨床検査技師等に関する法律で定義されている。衛生検査所を開設する場合は都道府県知事等に届け出て登録する必要がある。

2) CReARID(クレアリッド)

一般社団法人 希少疾患の医療と研究を推進する会 (Clinical & Research Association for Rare, Intractable Diseases) の略称。希少遺伝性疾患の新しい治療法が日々開発されているが、早期発見・早期治療が必要である。CReARID では、最新の検査技術を用いて、発生早期あるいは発症前の患者様の発見に寄与し、希少遺伝性疾患の診断に苦慮する一般の医師と専門医をつなぎ、患者様の早期診断と適切な治療選択を支援する活動を展開している。

<http://www.crearid.or.jp/>

3) かずさ DNA 研究所

千葉県が創設したかずさアカデミアパークの先導的・中核施設として、1994年に生命科学とバイオテクノロジーの根幹であるDNAの研究を行うことを目的に上総(かずさ)地域に開所。県が支援する公的研究機関であり、「植物」や「ヒト」のDNA研究において多くの世界的研究成果をあげている、世界的なDNAの研究機関。その一部署であるかずさ遺伝子検査室では、衛生検査所登録をうけ、医療機関や研究機関等より依頼を受けて希少難病の遺伝学的検査を実施している。

<https://www.kazusa.or.jp/genetest/>

なお、今年度の通期連結業績に与える影響は軽微です。

アンジェス株式会社お問い合わせ先
一般のお問い合わせ <https://www.anges.co.jp/contact/>
報道関係のお問い合わせ <https://www.anges.co.jp/press/>